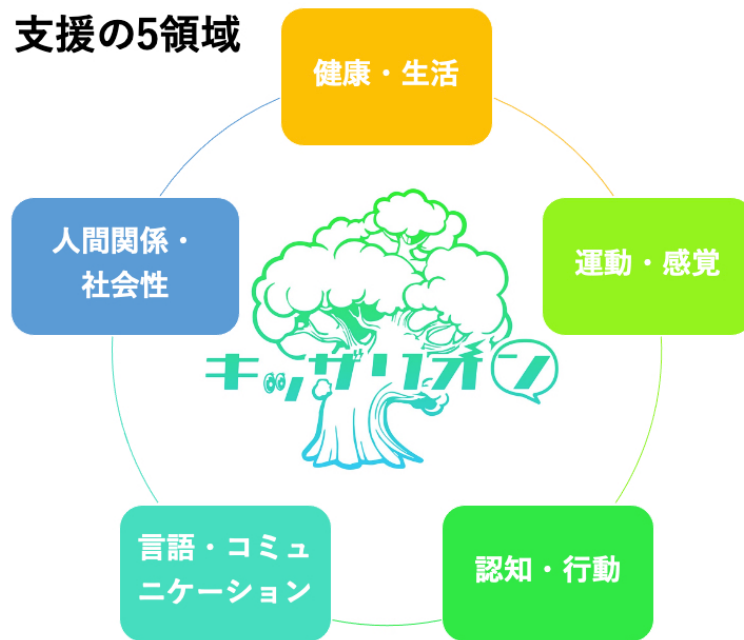


支援の5領域



<p>健康・生活</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 健康状態の把握 2. 健康の増進 3. リハビリテーションの実施 4. 基本的な生活スキルの獲得 5. 構造化等により生活環境を整える
<p>運動・感覚</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 姿勢と運動・動作の基本的技能の向上 2. 姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用 3. 身体の移動能力の向上 4. 保有する感覚の活用 5. 感覚の補助及び代行手段の活用 6. 感覚の特性（感覚の過敏や鈍麻）への対応
<p>認知・行動</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 感覚や認知の活用 2. 知覚から行動への認知過程の発達 3. 数量・大小・色等の習得 4. 認知の偏りへの対応 5. 行動障害への予防及び対応
<p>言語・コミュニケーション</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 言語の形成と活用 2. 受容言語と表出言語の発達 3. 人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得 4. 指差し、身振り、サインなどの活用 5. 読み書き能力向上のための支援 6. コミュニケーション機器の活用
<p>人間関係・社会性</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. アタッチメント（愛着行動）の形成 2. 模倣行動の支援 3. 感覚運動遊びから抽象遊びへの支援 4. 一人遊びから共同遊びへの支援 5. 自己の理解とコントロールのための支援 6. 集団参加への支援